

機能食品通信

第46号

発行 (株)機能食品研究所

■今回のテーマ

展示会の裏舞台、お見せします。



機能食品研究所、梅田です。いつも大変お世話になっております。

先月号の『実はそれ、ぜんぶ三重なんですー』というポスターに関する記事に「三重に興味がありました。」「今年の夏は三重県に観光に行こうと思います。」「というコメント、他にも「展示会、行きますね。」「暑いので熱中症に気を付けてね。」「のような展示会関連やお心遣いのお便りを多数お寄せいただきました。ありがとうございます、とても嬉しいです。」

■展示会の舞台裏、お見せします。

7月10日(水)〜12日(金)の3日間、東京ビックサイトでの展示会「インターフェックスジャパン」に出展いたしました。今年も数多くの方々にお立ち寄りいただきました事、とても嬉しいです。

そして8年連続で共同出展をしてくださいました万協製薬株式会社様

(外用剤の受託製造をされています。)には、今年も数多くのお知り合いをご紹介していただきましたこと、誠にありがとうございました。今月号は、その舞台裏のお話です。

■ビデオの音楽【会期5日前】

会場の通路は、東京駅の構内のごとく、来場者さんはサササッと通り過ぎます。弊社はブースの前で立ち止まっていたく『ぎっかけ作り』のためにビデオを用いております、その改良を行いました。昨年に作成したビデオの編集ファイルを開き、この1年で撮っていた写真の中から、これだと思ふものを入れ替え。テロップの言葉はシンプルな内容に修正。そして次は音楽です。今回はTVDドラマ版「孤独のグルメ」のサウンドトラックの音楽を使わせていただきました。

「孤独のグルメ」の漫画版については、機能食品通信14号(2010年11

月)にてご紹介しました通り、スイーツ姿の主人公の男性が、見知らぬ飲食店に入る漫画です。どの話も、まず始めに入るお店を探し、メニューや周りのお客さんの食べているものを見ながら何を注文するかを考え、注文したものを「うまい」と食べるという流れです。私はこの漫画



万協製薬 松浦社長とツーショット

を読んでからというもの、お店でのメニュー選びが更に楽しくなりました。

そしてその漫画のTVドラマ版が2012年1月から始まりまして、今年7月からはシーズン3(第3期)が放送中です。昨年のインターフェックスジャパンの直後、ネット上の報道記事で原作者の久住昌之先生が『孤独のグルメ オリジナルサウンドトラック』はJASRAC登録無し。全曲著作権フリーです。映像演劇宣伝等にどうぞお使いください。『ピ』として演奏してYouTubeにでもなんでもあげてください。でもその際ボクに一本メールくれたら嬉しい。』とTwitterで発表されたという内容を読み、この1年間ずっと「ぜひ2013年の展示会で使用させていただきますい。」と決めていたのです。勇気を振り絞り、Face bookで原作者の久住先生にメッセージ(ファンレター)を送りましたところ、「良いですよ。」「とご快諾いただきました。大好きな漫画の原作者の先生からお返事いただけただけ嬉しくて、天にも昇る気持ちでした。(この文章の掲載も、久住先生のご許可をいただいております。)

■荷物を発送する。【会期4日前】

展示会会場に、『ブースの壁に飾るタペストリー』『配布するチラシ・パンフレット』『DVDビデオの再生機』『テレビ』を発送します。

度重なる発送でボロボロになったテレビの箱をガムテープで補強しながら、数年前を思い出しました。7〜8年前はブースの前で「食品・化粧品・ヘルスケア用品のヒット試験・臨床試験やっています。」と呼び込みの発声をしながらチラシを配っておりました。発声部分を自動化しようと思いついて、6年前(2008年)にビデオを自作。その後、お客様とブース内の机でお話している時、つまり私がチラシ配りをしていない時の方がビデオの前に人が集まる事を知り、チラシ配りを止めました。弊社の場合ですが、ちょっとチラシだけ持って行きたいという方々にとって、私が居ると『他にも色々なブースを観たいから、話しかけられたくないなあ。』と思われるのかもしれませんが。色々聞きたいかたは、お客様から話しかけてくださるので、良い意味でじっと待つ作戦にしました。

■設営をする【会期1日前】

会期は毎年水・木・金曜なので、火曜日の午後は東京ビックサイト内でのブース設営です。まずは、周りのブースの方々にご挨拶をします。その後、慣れた手つきで万協製薬のスタッフさんと荷物の開梱・壁にパネル&タペストリーを掲示・テレビ&ビデオ設置・展示物を行います。最後に通路を歩いて見え方をチェックし、清掃を完了。



■朝の梅田・晩の梅田【会期中】

朝10時から開場なのですが、私は原則として8時台にはブース内に居ります。その時間は東京ビックサイト内の「コンベン」が空いているのです。時間に追われる事なく『水3本』と『おにぎり4つ(朝食&昼食用)』『を購入し、ひっそりと静まりかえった自社ブース内に



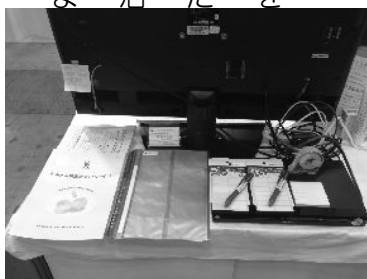
てノートパソコンで仕事をしながら『おにぎり2個』をモクモクと頬張ります。開場30分前頃になりましたら、ブース内の2つのビデオの再生を開始(弊社ビデオ&万協製薬様ビデオ)。その頃になるとブース出展をされている会社さんが「はじめまして。御社は臨床試験されているんですね。チンシン賞いますね。」「今年も会いましたね。お元気でしたか?」「10時になると持ち場を離れられないから、今のうちにご挨拶をば。」「とお声がけしてくださったりと、賑やかになります。また、初日・2日目の閉場後30分間も出展社さんが帰りがけに寄ってくださるので、私は早めに来て遅く帰る事としております。

■風の梅田【会期中】

お立ち寄りくださる方々は、色々な目的が有りますので、この方にもスムーズにお応え出来るように準備して待ち構えております。

具体的に、どんなお話が多かったかという例をご紹介します。【「急いでいるのでチラシだけ欲しい。」↓チラシと名刺をお渡しします。】【「少し話を聞きたい」↓立ち話でヒアリングします。】【「もう少し話を聞きたい」↓ブース内の机で冷たいお茶を飲んでいただきながらお話しします。】【

「一度、来てくれない?」↓ご訪問のお約束をします。】【「医薬品の評価が出来る所を知りたい。」↓弊社と提携していただいている『みえ治療医療ネット様』のパンフレットをお渡しします。】【「三重県のメディカルバレー構想・ライフイ



テレビの裏に、各種資料を用意してあります。

ノベーション総合特区について知りたい↓該当するパンフレットをお渡しし、三重県庁様が出されているブースの場所をご説明。】【「動物試験が出来るところを知りたい。」↓動物試験の概要説明と動物試験会社(日本バイオリサーチセンター様の連絡先が載っている機能食品通信20号)を手渡しします。】

このように、みなさんの貴重なお時間を無駄にしないように、入念な準備をしておりますため「サッと聞けてよかった。」「的確な資料を即座に貰えて良かった。」等、お褒めのお言葉をいただきました。

